

旧第十中学校の 野外スポーツ施設に 関する説明会

平成31年3月13日(水)
豊島区企画課、学習・スポーツ課

1 旧第十中学校整備の概要

- 既存の校舎などを解体して、様々なスポーツに対応する野外スポーツ施設を整備します。
- サッカー、フットサル、少年野球、ラグビー、グラウンド・ゴルフ、テニスなどの利用を想定します。「観るスポーツ」ではなく、「するスポーツ」を重視して整備・運営します。
- 上記のスポーツ施設のほか、集会室を備えた管理棟、駐車場・駐輪場などを整備します。
- 大規模災害に備えて、ミニ備蓄倉庫などの防災機能を整備します。

2 旧第十中学校の現況



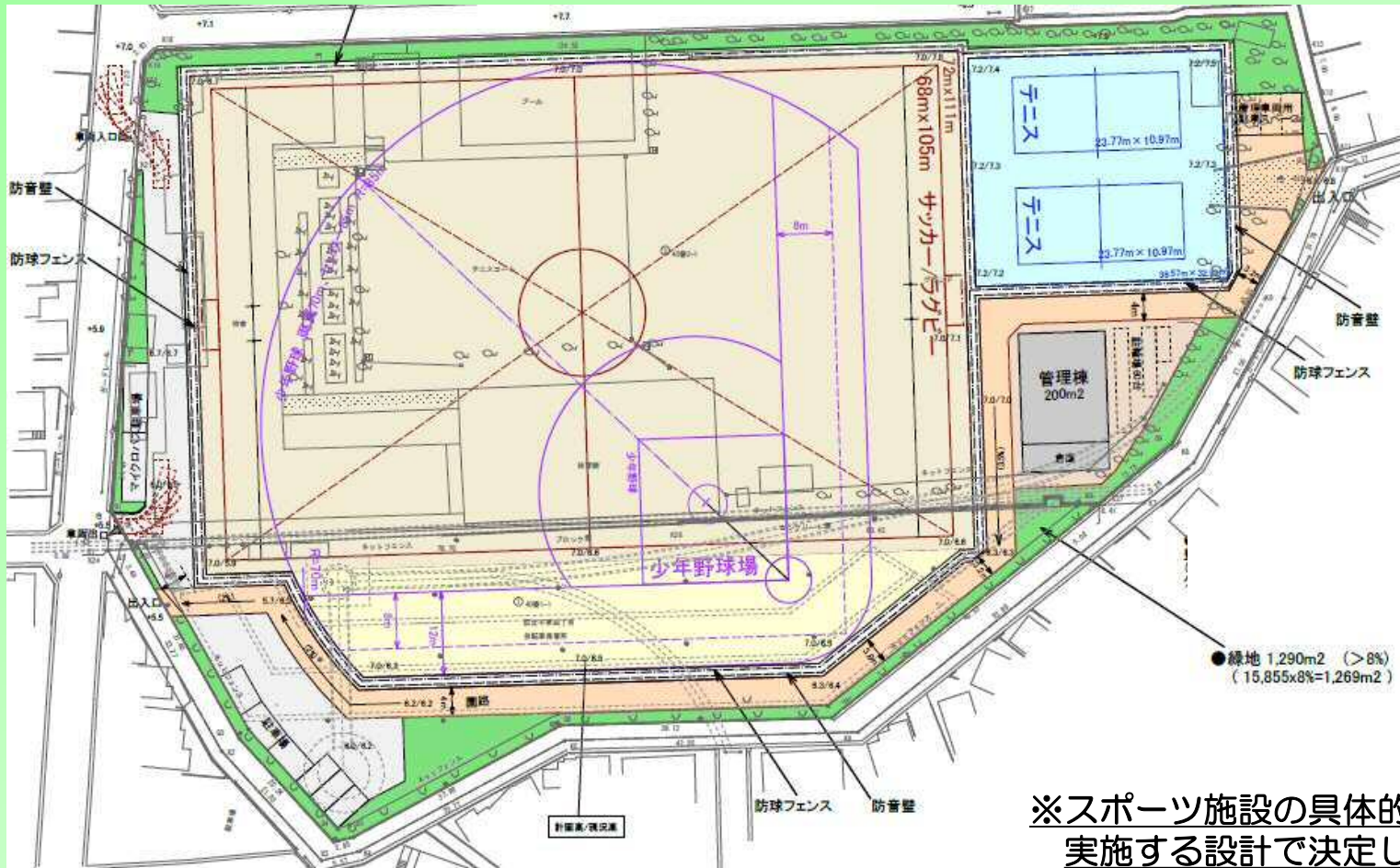
【敷地面積】
15,855.22㎡

【用途地域】
第一種低層住居
専用地域

【現在の使用】
旧校舎には文化財
等を保管
旧グラウンドは
開放事業を実施

【その他】
旧第二グラウンド
地下に豪雨対策の
ための下水道局の
雨水貯留槽あり

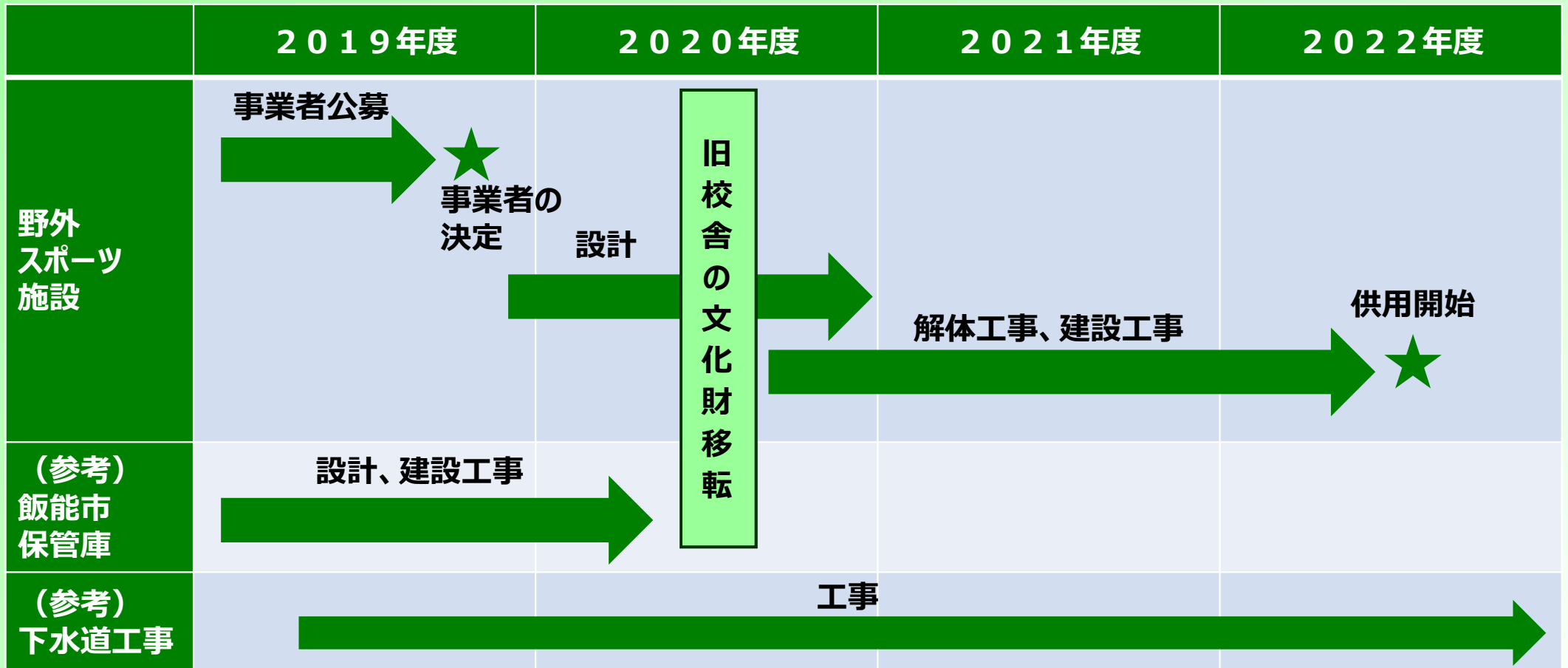
3 スポーツ施設のレイアウトイメージ



- グラウンド
 - ・原則として、サッカーの国際規格である、68m×105mを確保する（人工芝施工）
 - ・防球フェンスを整備
- テニスコート
 - ・2面以上（人工芝施工）
 - ・防球フェンスを整備
- 管理棟
 - ・2階建、400m²程度
 - ・更衣室、トイレ、倉庫、集会スペース、更衣室など
- 駐車場及び駐輪場 など
- 朝9時～夜9時まで開業予定

※スポーツ施設の具体的なレイアウトは今後の実施する設計で決定します。

4 今後のスケジュールについて



※公募手続の早期着手や設計・整備の合理化などにより、完成時期を早めることを目指します。

5 スポーツ施設の整備・運営方法

○設計、整備、管理運営、資金調達を担う事業者（事業者グループ）を一括して選定する予定です。

⇒管理運営を反映した設計、施工が実現できます。

⇒事業スケジュールを短縮できます。コストも縮減できます。

○管理運営は民間事業者による指定管理者制度を導入予定です。

⇒貸施設だけではなく、民間事業者のノウハウを活かし、魅力あるスポーツプログラムなどを実施していきます。

（豊島区立のスポーツ施設は全て指定管理者制度を導入しています）

6 整備・運営に際して重視・配慮する点

| 4月の説明会でいただいた 主なご意見 | 区の考え方 |
|--------------------------|---|
| 近隣環境に配慮してほしい | 騒音対策や夜間照明対策などを行い、周辺環境に配慮をしていきます。 |
| 防災機能を充実してほしい | 一時的な避難等を想定して、防災井戸やミニ備蓄倉庫などを整備予定です。 |
| 様々な年代にとって、利用しやすい施設としてほしい | 幅広い層の方が親しめ、様々なスポーツやイベントも実施できる施設の整備や運営を行います。 |
| 使用しやすい利用料金体系としてほしい | 他の区立体育施設と同等の料金体系とします。 |
| 旧第十中学校の面影を留める施設としてほしい | 旧第十中学校の敷地であることを継承できるように、記念碑などを整備します。 |

7 周辺環境への配慮

防球ネットの設置、防音壁の設置

防球ネット、防音壁を設置し、周辺地域への影響を極力軽減します。

工事に伴う騒音・振動の軽減、事前・事後の家屋調査の実施

施工時には、騒音や振動等、近隣への影響を最小限に抑えるほか、工事前後には、近隣への家屋調査を実施します。

照明設備の工夫

本施設は午後9時（※）まで開業する予定ですが、施設内の夜間照明が、周辺住宅へ与える影響が最小となるよう、低光害タイプの照明設備を整備します。

※プレー時間は午後8時30分まで

施設の維持管理

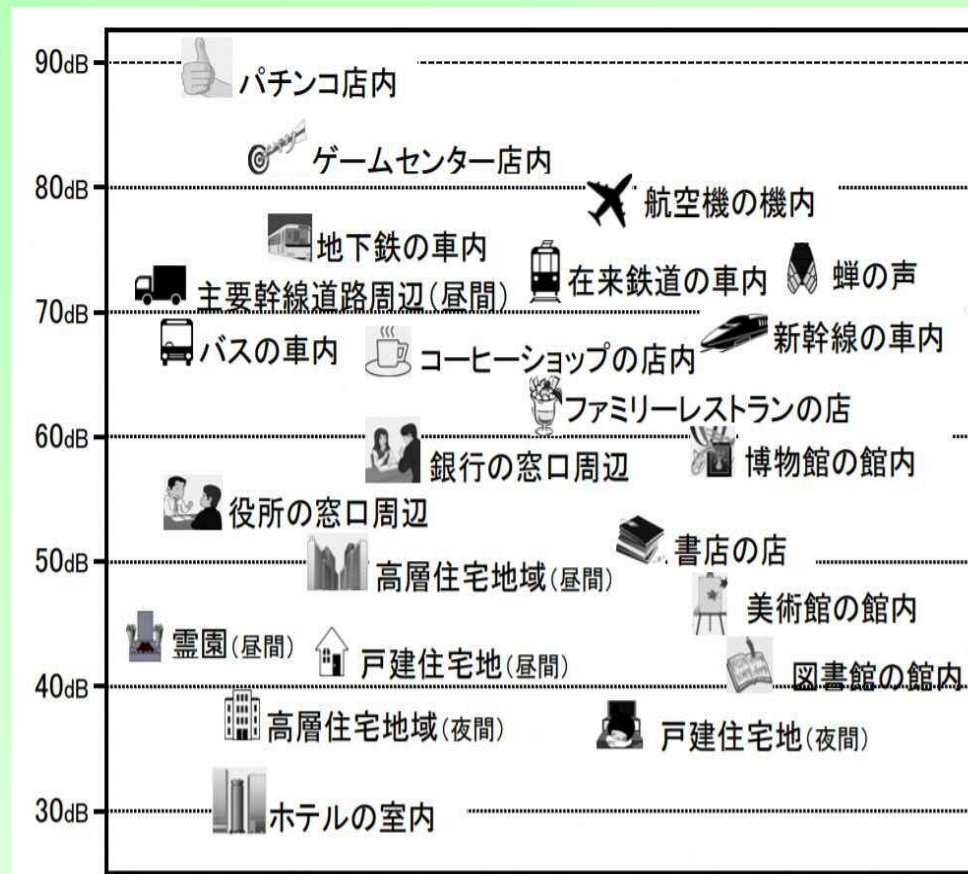
敷地西側私道を含めた清掃をこまめに行い、適切な維持管理に努めます。

8 現在の暫定利用の音環境

○2018年5月27日（日）に旧第十中学校周辺道路にて、音測定を実施しました。測定当日、午前中は野球、午後はサッカーを実施していました。

○旧校庭部分に近接しており、野球やサッカーでの使用に伴う音源から近い道路においては、瞬間最大値で約70dB、平均値で55～60dB程度を計測しました。

○一方、旧校庭からやや離れていて、野球やサッカーでの使用に伴う音源から遠い道路においては、平均値で40～45dBを計測しました。



騒音値の目安(都心・近郊用)

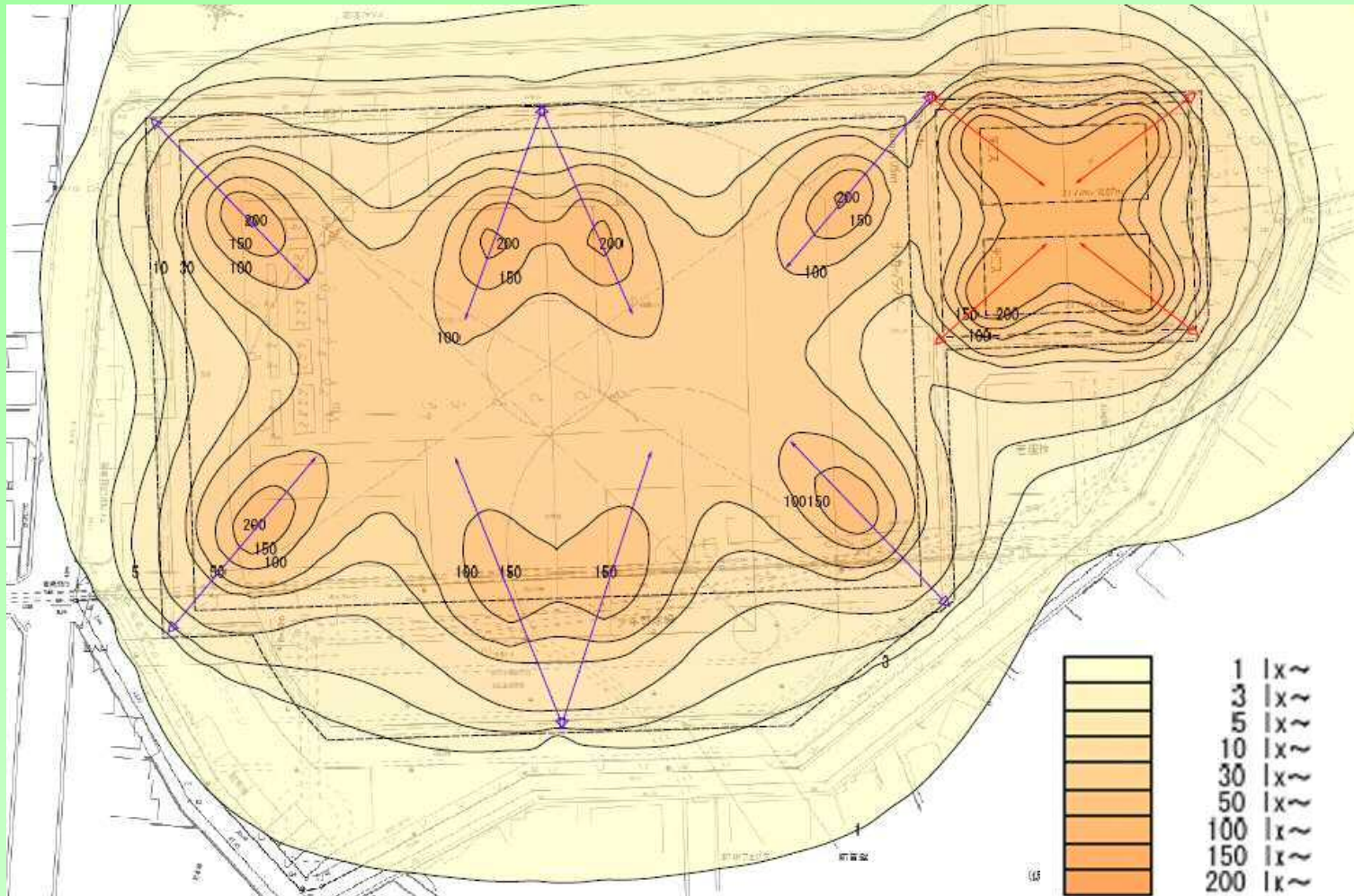
9 防音壁のイメージ



- 高さ5m程度の防音壁を整備します。
- 防音壁は景観や安全性に配慮したものとします。
(イメージ図のとおり)
- 防音壁を整備することで、運動施設内で70dB程度(競技のプレー音)の騒音が発生した場合、周辺道路においては40dB程度に軽減させることを想定しています。

防音壁の整備イメージ
(東洋大学総合スポーツセンター)

10 照明の影響等 ①



○テニスコート
に高さ12m、
多目的グラウンドに
高さ15mの低光害
型のLED照明器具
を整備した場合の
シミュレーション

○CIE（国際照明委
員会）による、「住
居周囲の照明の制
限」の基準では、都
市住居エリアでは
10ルクス以下と
規定されている。

11 光害の緩和策について



光害対策型照明器具



専用ルーバー

○効率よくグラウンドに光を照射でき、灯具の上方向や水平方向への光の拡散を抑えられる照明器具を採用します。

○専用のルーバーを取り付けることで、灯具後方への光の拡散を抑制し、グラウンド外への光の漏れを防ぎます。

12 災害時など非常時の対応



かまどベンチ
(設置例)



マンホールトイレ
(設置例)

- 緊急的な避難に対応できるように、ミニ備蓄倉庫、かまどベンチ、防災井戸、マンホールトイレなどを設置します。
- 夜間大規模火災などの非常時には、施設管理者が到着する前に施設内に緊急避難ができるよう、門扉やフェンスの意匠を工夫します。

※旧第十中学校周辺地域（豊島区）の避難所（救援センター）は、さくら小学校となります。

13 集会機能の整備



集会室イメージ
(南長崎スポーツセンター内会議室)

- 管理棟内部に集会スペースとしての使用ができる100m²程度の部屋を設けます。
- 集会室としての使用のほか、野外スポーツ施設の運営と連携した使用も実施していきます。

14 施設利用料金や施設利用時間

○他の区立体育施設に準じた利用料金、利用時間とします。

| 施設 | 他の区立施設の利用料金 | 利用時間(案) |
|--------------|--|--------------------------------------|
| 多目的グラウンド | 総合体育場 (全面)7,000円/2時間 (半面)3,500円/2時間 | 午前9時～午後9時まで (プレー時間は 午後8時30分まで) |
| グラウンド(夜間照明) | 総合体育場(全面) 3,600円/1時間 | |
| テニスコート | 総合体育場 400円/1時間(個人利用) 1,000円/1時間(貸切利用) | |
| テニスコート(夜間照明) | 総合体育場 400円/1時間 | |
| 集会所(約100㎡) | 南長崎第四区民集会室、千川区民集会室 午前:1,200円 午後・夜間:1,800円 | 午前9時～ 午後9時30分まで |
| 駐車場 | 南長崎スポーツセンター内駐車場 20分/100円 | 午前9時～午後10時まで |

15 中学校の継承記念碑など

- 学校跡地には、原則としてそこが元来学校であったことを示すための記念碑を設置しています。
- 旧第十中学校の正門付近などに記念碑を設置するなど、学校としての歴史を継承していきます。



旧豊島区立長崎中学校 記念碑



旧豊島区立日出小学校 記念碑

16 下水道工事の実施について

向原幹線流域 浸水対策事業



東京都下水道局
西部第二下水道事務所

<事業の背景>

- 向原幹線：昭和40年代に敷設、浅く埋設
都市化の進展に伴い、能力が不足。
- 豊島区长崎等で多くの浸水被害発生。
- 「経営計画2016」において重点地区に指定。
⇒浸水対策の必要性が高い地区

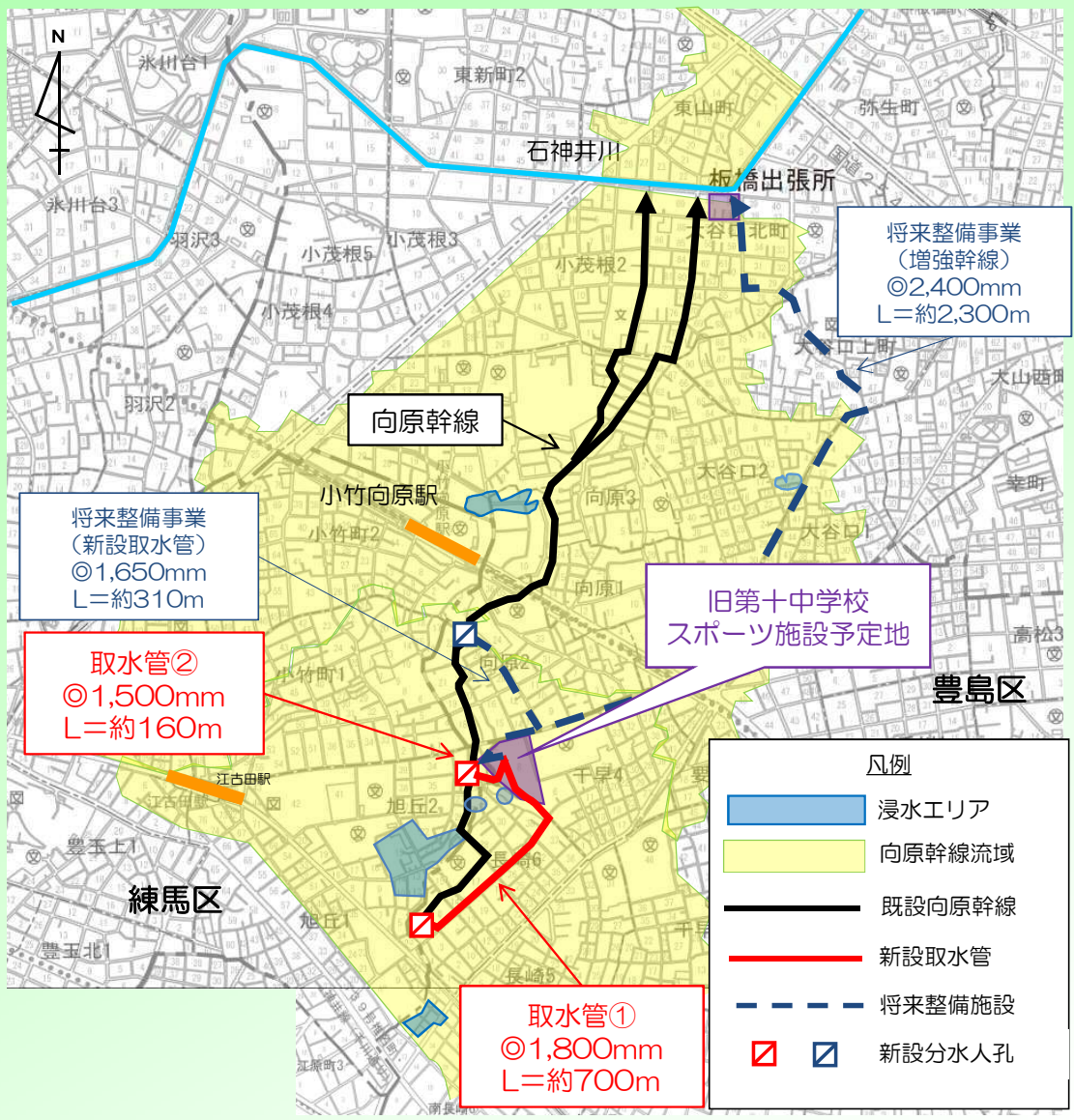
<事業目的>

- 時間50ミリに対応する施設整備を進めるため、向原幹線の増強幹線の整備が必要。
- 向原幹線と増強幹線を接続する
取水管を先行整備して貯留管として活用し
浸水被害の早期軽減を図る。

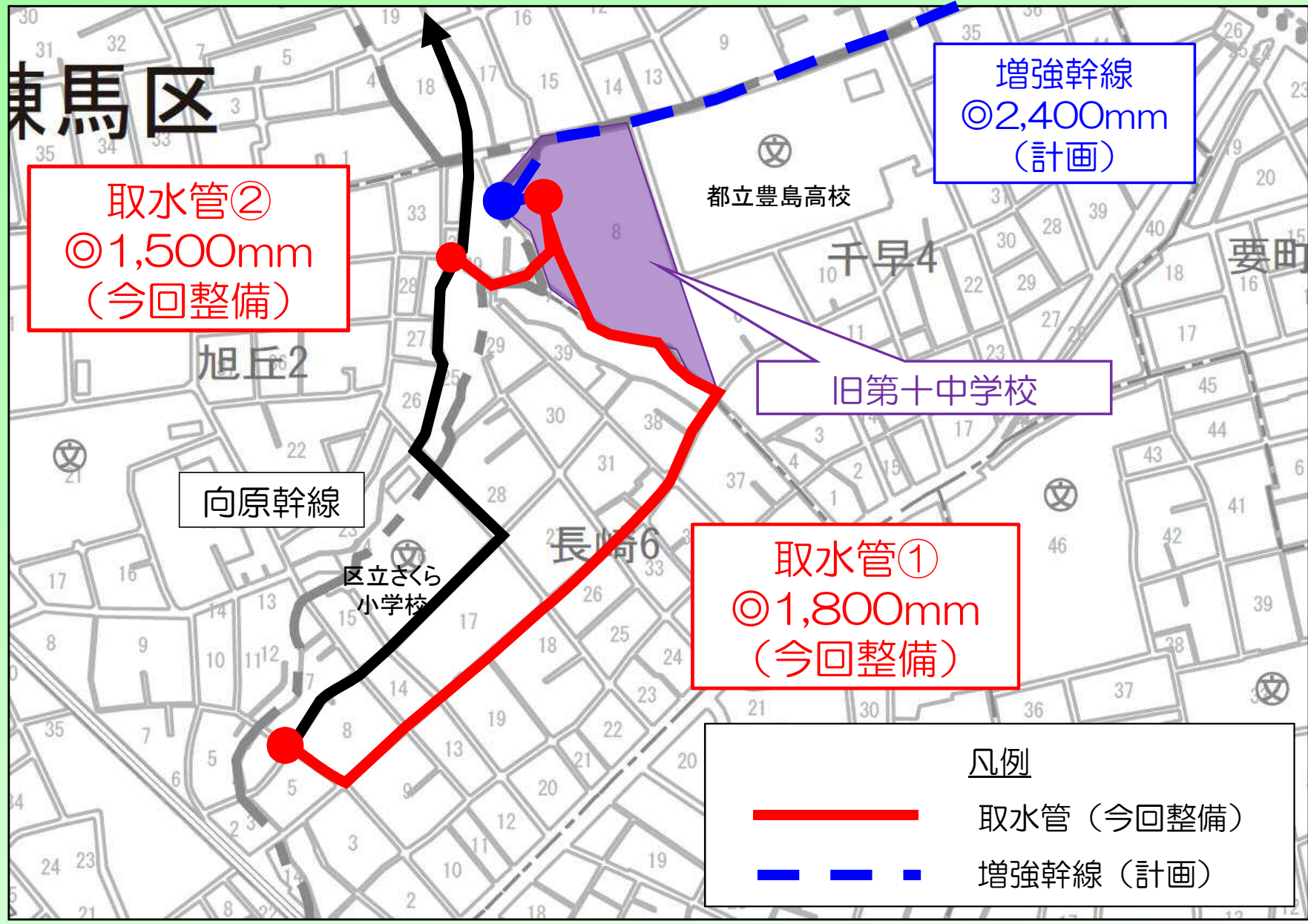
<事業概要>

- 今回整備（取水管整備事業）
◎1500～◎1800mm L=約860m
平成31（2019）年度～
平成34（2022）年度整備予定
- 将来整備（増強幹線）
◎1650mm L=約 310m
◎2400mm L=約2,300m

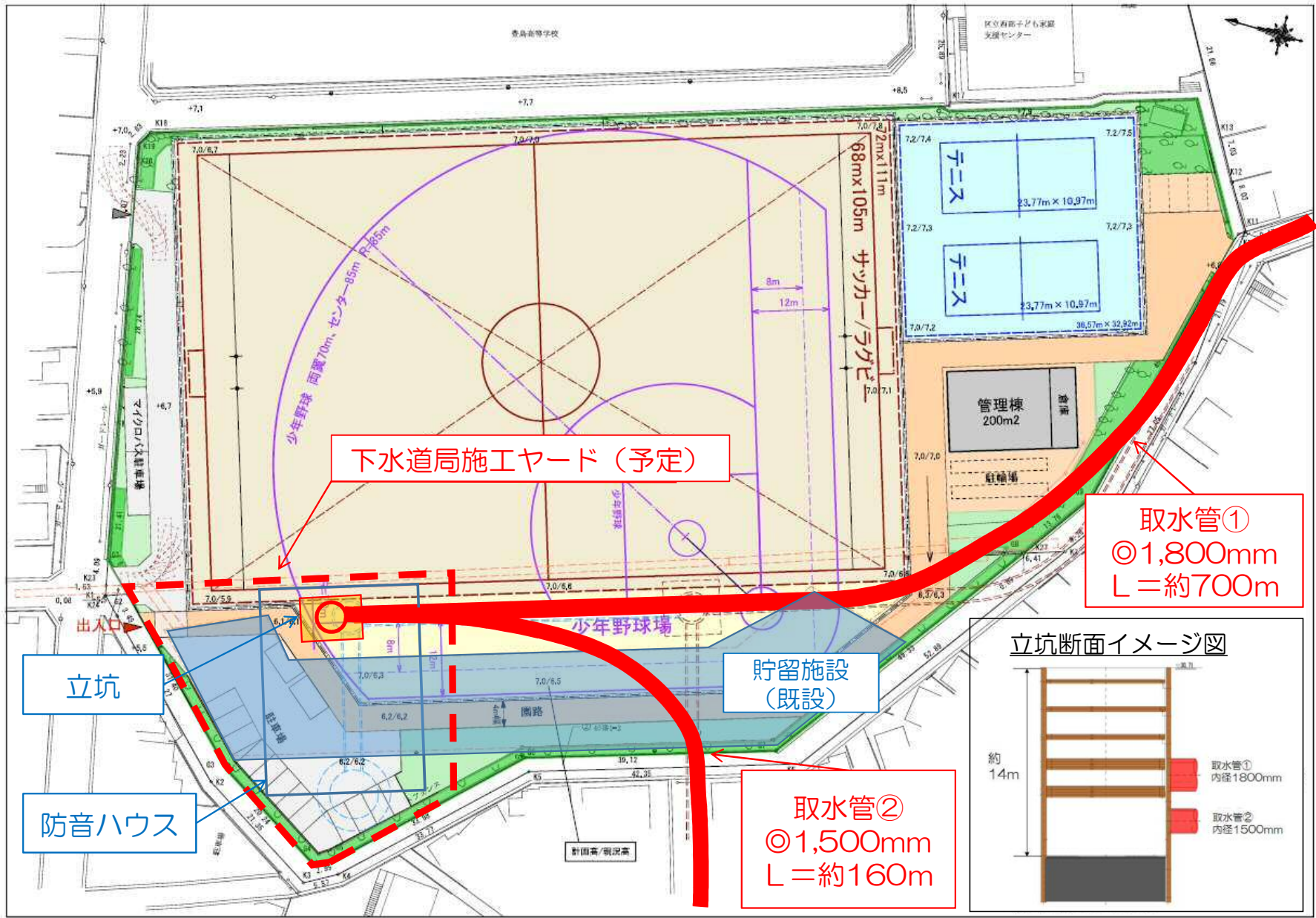
<向原幹線流域図>



<事業概要図>



< 施工イメージ図 >



下水道局施工ヤード (予定)

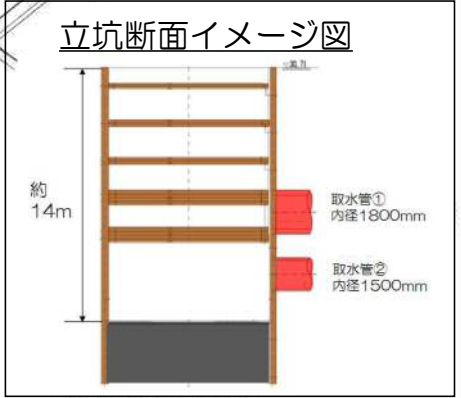
取水管①
 ◎1,800mm
 L = 約700m

立坑

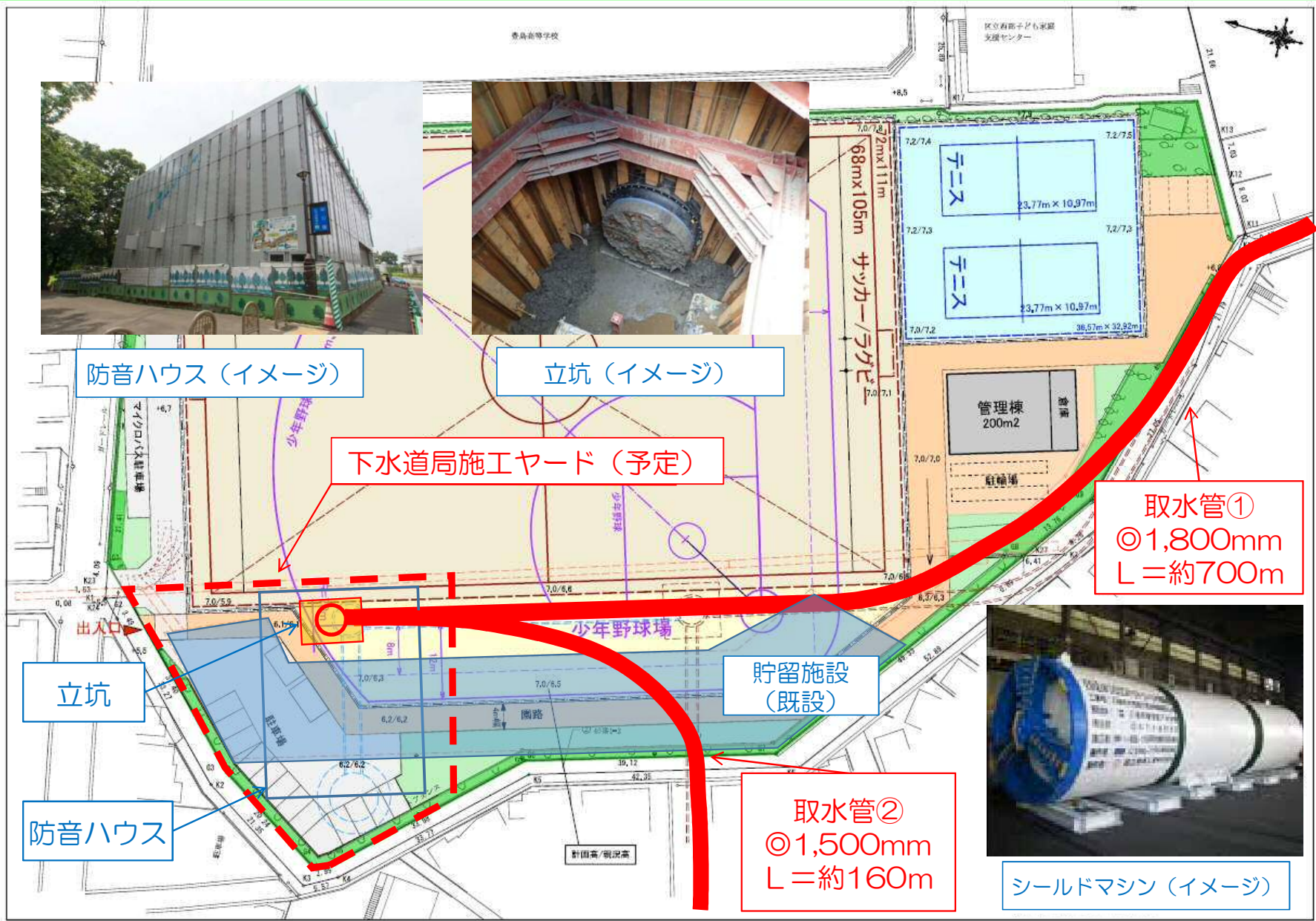
貯留施設
 (既設)

防音ハウス

取水管②
 ◎1,500mm
 L = 約160m



< 施工イメージ図 >



旧第十中学校跡地活用に関する
ご意見やご質問については、
下記までお願いいたします。

豊島区企画課施設計画グループ

電話：03-3981-4594

FAX：03-3980-5093

Email: A0010108@city.toshima.lg.jp